

かんがえるって おもしろい!

がくしゅう ひかりのくに もっとしりたい!

5領域
10の姿
との関わり

今日の活動のねらい

- ★歯医者さんの仕事を知る
- ★歯について知り歯の健康を守ろうとする

活動時間
20分

タイミング
給食の前

健

人

環

言

使う絵本・コーナー

がくしゅうひかりのくに
もっとしりたい! 6月号
p.2~9

社会
はの けんこうを まもるよ、
はいしゃさん



活動の内容と流れ

歯について話し合い、大切にしようとする

絵本を読んで歯医者さんのことを知る

→興味を持ったことを話し合う

→歯に良い食べ物について考えたり、良い姿勢を実践したりする



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
事前に食材について調べておき、
子どもたちに伝えられるように
しておく

◆
姿勢が崩れやすい子はクッション
などで支えるようにする



○
子どもの発言をひろうと共になか
なか出てこない場合は保育者の方
から伝え話の広がり援助する

○
口の動きを見られるような
鏡を用意しておき、自分で
確認できるようにする

○
口や舌を動かしたりすることで
自分の口内に興味を持てるように
言葉をかけたり共に見たりする

活動後、振り返りのポイント

- ★自分から気をつけて歯を守ろうとする気持ちを持てたか
- ★気付いたことを人に話したり伝えたりし、関心をもって活動に取り組めたか

今日の活動のねらい

- ★何番目という表現や、視点を変えて数えることに親しむ
- ★活動に楽しんで参加する

活動時間

30分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

かくしゅうひかりのくに
もっとしりたい! 6月号
p.28~37

数のお話
けるけるえんの うんどうかい



活動の内容と流れ

順序数の表現に慣れるよう確認し、日常生活にも取り入れる

- 絵本を読み進めながら手を動かしたり数えたりして数え方を知る
- つまずくところを把握し、一緒に繰り返し数える
- 実際に子どもたち数名で並び、前からや後ろからを数えたり玩具を使用し数え方の理解を深める
- 日常生活の中でも意識的に表現を取り入れ親しむ



保育者の◆環境づくりと ○援助

○
一緒に1つずつ指差しながら数えることでわかりやすく伝える

◆
部屋を広くあけておき、子どもたちが動きやすい空間を作る



◆
ボードなどに絵を描いたりするなど、よりわかりやすくなるよう工夫する

○
数え方の起点が変わったことへの意識が向くように言葉をかける

○
並んで列を作り「前から5番目はだーれだ?」などのゲームを行う

活動後、振り返りのポイント

- ★何番目という表現をすることに慣れ親しんだか
- ★前後、上下、左右がどこか理解できたか
- ★積極的に活動に参加することができたか

今日の活動のねらい

- ★怒る気持ちも肯定的にとらえる
- ★さまざま思いや表現があることを知る

活動時間

20分

タイミング

午後

使う絵本・コーナー

かくしゅうひかりのくに
もっとしりたい! 6月号
p.18-19

気持ちを言葉に
おこるって どんな きもち?



活動の内容と流れ

絵を読み取りいろんな「怒る」気持ちに気づき、クラスで話し合う

絵本を見てどんな気持ちなのか考える

→なぜ怒っているのか、また怒るという感情についてみんなで話し合う

→言葉の表現に触れ、気持ちを言葉にして表現する

その際に感情の大きさの違いによって表現が変わることを確認する

→日常生活で自分がどんなときに怒るのかを伝え合う

→怒ったらその後どうするのかを考える



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
話し合いの進めやすい雰囲気を作る。机なしてイスだけで円形になって座る

○
怒る感情に触れ、表現してみることで誌面の理解を深める



○
いろいろな表現へと話を広げ、表現の違いに気付けるよう導く

◆
意見のありそうな子に保育者から話しかけ、感情の共有をする

○
怒るというのは悪い感情ではないことを話し合い、そのときの気持ちの整え方についても知ることができるようにする

活動後、振り返りのポイント

- ★気持ちを表現する表情や言葉を豊かにできたか
- ★日常の中に置き換え考えられたか
- ★対処する方法も考えながら感情を知り前向きに捉えられたか

今日の活動のねらい

- ★色彩感覚を育み、探求を楽しむ
- ★色の变化を楽しみ、想像力を豊かにする

活動時間

30分

タイミング

午後

使う絵本・コーナー

かくしゅうひかりのくに
もっとしりたい! 6月号
p.20~27

自然・科学
どんな いろが できるかな?



活動の内容と流れ

色の仕組みや名前を知り、実際に色を混ぜてみたりして楽しむ

- 絵本を見て1つひとつの色を確認する
- 色を混ぜるとどんな色ができるのか想像し、話し合う
- 実際に絵の具を使用し色を混ぜてみる
- いろいろな色の名前に触れる



保育者の◆環境づくりと ○援助

○
園内の物の色を思い出し、
話し合う

◆
色の名前の由来である植物
などが見られる図鑑などを
用意しておく



◆
絵の具を使用し、実際に
やってみることで子ども
たちの探究心を広げる

○
少しずつ量を変え、色の变化を
楽しみ気づきにつなげる

○
作った色に名前をつけ、クラスで
発表する機会を作り、友達に共感
したりできるようにする

活動後、振り返りのポイント

- ★色の变化に気付いていたか
- ★探究心を持ち楽しんで取り組んでいたか
- ★日本の伝統色に興味を持っていたか

今日の活動のねらい

- ★混色を楽しむ
- ★色をどう混ぜるとどんな色ができるかを知る

活動時間

30分

タイミング

午後

材料・準備するもの

- ・キッチンペーパー
- ・絵の具
- ・筆
- ・プラスチックコップ
- ・ペットボトル



活動の内容と流れ

カラーチップで作るジュース屋さん

- ①キッチンペーパーに赤、黄、青の絵の具を塗って乾かす
 - ②手で1.5～2cmほどに小さくちぎってチップにする
 - ③水が入ったペットボトルにチップを入れて振り、色ジュースを作る
(水の量は一定にしておく)
- できた色ジュースに「何味？」とたずねたり、
「ぶどうジュースを作ろう」など出来上がりの色を想像して
カラーチップをどう混ぜるか考える



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
ジュース屋さんの気分を盛り
上げて、楽しい雰囲気を作る

◆
相談しながらできるように
グループを作っておく

○
お手本として一度、保育者が
色ジュースを作ってみる

○
どんな色ジュースができたか、
カラーチップをどう混ぜたか
クラスで共有する時間を作る



活動後、振り返りのポイント

- ★混色への興味を深めることができたか
- ★友達と楽しく取り組んでいたか

今日の活動のねらい

- ★混色の興味を深める
- ★試行錯誤を楽しむ

活動時間

20分

タイミング

午後

材料・準備するもの

- ・ポリ袋
- ・油性ペン



活動の内容と流れ

ポリ袋で混色実験

- ①ポリ袋に赤、黄、青の丸を描く
 - ②袋をたたんだりずらしたりしながら混色の変化を楽しむ
- 友達と何色ができたか伝え合う
→作りたい色を設定して取り組む



保育者の◆環境づくりと ○援助

○
何色になったか言葉に出して
表現するよう促す

◆
部屋に置いておいてすきまの
時間に遊べるようにしておく

◆
濃く塗りすぎると混色が
わかりづらくなるので
気をつける



活動後、振り返りのポイント

- ★混色への興味を深めることができたか
- ★友達と楽しく取り組んでいたか

今日の活動のねらい

- ★言葉の音の区切りを体を動かして確認する
- ★手をたたく遊びを楽しむ

活動時間

20分

タイミング

午後

使う絵本・コーナー

かくしゅうひかりのくに
もっとしりたい! 6月号
p.10~17

言葉

おとの かず めいろ



活動の内容と流れ

一音一音声にしながら手をたたき、言葉の音の区切りを確認する

絵本の言葉を声に出し手をたたいて確認する

→p.10~15 のところでは一音一音区切って発音し

子どもたちが音を認識しやすいよう練習する

→p.10~15 の誌面にいる「りす」「きつね」などの言葉を使ってさらに確認する

→p.16 - 17 では始めのいくつかの言葉と一緒に確認しその後は友達と一緒に取り組む

→読後身の回りの言葉で遊ぶ



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
隣の友達と相談できるように
机をつけておく

○
つまずきやすい音があれば
他の言葉も使って確認する

○
ボードに文字を書き出し
目でも音の区切りがわか
りやすいようにする

○◆
カスタネットなど楽器
でも挑戦してみる



活動後、振り返りのポイント

- ★言葉の音の区切りを理解できていたか
- ★遊びを友達と一緒に楽しめていたか
- ★文字への興味が深まったか